

PRESS RELEASE

特別展

昭和モダン、モザイクのいろいろ
板谷梅樹の世界

Showa modern, An Introduction to Umeki Itaya

2024.4.20(sat) — 6.23(sun)



板谷波山記念館
Itayahazan Memorial Museum

🌀 展覧会概要

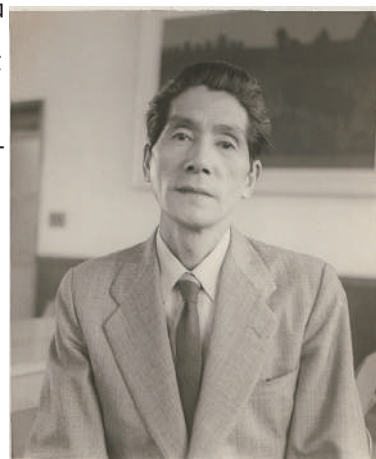
昭和時代、モダンなモザイク作品で人々を魅了した^{いたやうめき}板谷梅樹（1907-1963）という作家をご存知ですか。モザイク画はタイルや陶片などのかけらを寄せあわせ、絵や模様を生み出すもので、19世紀末のアール・ヌーヴォーの流行と共に欧米から日本に伝わりました。

梅樹は近代陶芸の巨匠であった父・波山（1872-1963）が砕いた陶片の美しさに魅了され、モザイク画を発表します。代表作は、旧日本劇場一階玄関ホールの巨大モザイク壁画（1933年作、原画：川島理一郎）で、陶片の色彩を生かした壮大なモザイク壁画は、当時の人々を驚嘆させたに違いありません（現存せず）。以降、帝国美術院展覧会（帝展）をはじめ公募展にモザイク額などを発表し作家として本格的にスタートさせます。そして、彼の手がけた小品には、日常をいろいろ魅力が詰まっています。

本展では、梅樹作品のエキゾチックなモザイク額、美しい飾箱やペンダントヘッドなどの愛らしい装飾品を通して、板谷梅樹の人となりに迫ります。また、昭和20年代に横浜市からの注文で制作された、現存する最大の壁画^{みいようすいとりにいれじよふうけい}「三井用水取入所風景」は見どころのひとつといえるでしょう。ノスタルジックな香り漂う昭和のモザイク世界をお楽しみください。

🌀 ^{いたやうめき}板谷梅樹 明治40（1907）年 - 昭和38（1963）年

東京・田端に陶芸家・板谷波山の五男として誕生。18歳で明治大学を中退し、単身ブラジルへ渡航。ドイツ人経営の農場で働くものの、一年後に帰国する。その後、国内のステンドグラスの先駆者・小川三知の工房に入りステンドグラスを学んだ。昭和8（1933）年、日本劇場一階玄関ホールに洋画家・川島理一郎創案とした高さ3mの巨大モザイク壁画を制作（現存せず）。父・波山などの陶磁片を使って構成され、第14回帝展に同作を元にした壁画を出品し初入選する。以降、公募展へ出品し、審査員・評議員を任されるなどモザイク作家として積極的な活動をした。また、昭和20年代には銀座・和光に帯留やペンダント、カフスポタンなどアクセサリーの販売をし、「モザイク」という分野での草分け的な存在として活躍した。昭和38（1963）年5月5日、逝去。



40代の梅樹

🌀 基本情報

展覧会名 特別展 昭和モダン モザイクのいろいろ、板谷梅樹の世界

会期 2024年4月20日（土）～6月23日（日）＊巡回：泉屋博古館東京2024年8月31日（土）～9月29日（日）

休館日 月曜日、4月30日（火）、5月7日（火）

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5：30まで）

交通案内 【自動車】＊板谷波山記念館西側無料駐車場あり（普通車10台分）

東北道 佐野藤岡ICから国道50号で約60分、圏央道 常総ICから国道294号で約40分、常磐道 谷和原ICから国道294号線で約60分、北関東 桜川筑西ICから国道50号で約20分

【鉄道】JR水戸線・真岡線・常総線「下館駅」下車北口より徒歩10分

入館料 一般800円 / 団体（10名様以上）750円 / 高校生以下無料

＊障がい者手帳等をお持ちの方と付き添いの方1名様は入館無料

＊本展期間中発行のしもだて美術館入館券の半券をご提示いただくと、690円でご覧いただけます（半券1枚につき1名様1回限り）。

会場 板谷波山記念館 〒308-0021 茨城県筑西市甲 866-1

Tel./Fax. 0296-25-3830 <https://www.itayahazan.jp>

監修 荒川正明（学習院大学教授）

主催 板谷波山記念館、公益財団法人泉屋博古館

企画協力 公益財団法人波山記念会



展示構成

第1章 モザイクの世界で



《きりん》昭和30年代 個人蔵



《鳥》1959（昭和34）年 個人蔵



《飾篋》昭和10年代 個人蔵

第2章 日常にいろどりを



《ランプシェード》(台座：板谷波山)
昭和10年代 ①長谷川コレクション



《帯留》個人蔵 昭和20年代



《ペンダント》個人蔵 昭和20年代

出品予定数 全75点(参考資料含める)



関連イベント

◎新型コロナウイルス感染症予防・拡散防止のため、予定を変更・中止する場合がございます。最新情報は板谷波山記念館 HP を御覧ください。

◎予約制のイベントは先着順となります。

●特別講演「昭和モダン！モザイク作家・板谷梅樹を語る」

展覧会監修・荒川正明氏より本展のみどころなどをお話いただきます。

日時：4月20日（土）14時～15時30分

講師：荒川正明氏（展覧会監修・学習院大学教授）

会場：アルテリオ1階 集会室

参加費：500円*展覧会をご覧になる場合は別途観覧料が必要となります。

*要申込。応募方法は当館 HP 又は往復ハガキにて参加人数をご記入の上、お申し込みください。

*申込締切日は4月10日（水）[消印有効]

●講演会「カラフル・オブ・ライフ 板谷梅樹を想う」

5月5日は梅樹が惜しまれつつこの世を去った日。展覧会監修者・荒川正明氏と展覧会担当学芸員とともに梅樹作品の魅力を語ります。

日程：5月5日（日・祝）14時～15時

講師：荒川正明氏（展覧会監修・学習院大学教授）

会場：アルテリオ2階 会議室

参加費：500円*展覧会をご覧になる場合は別途観覧料が必要となります。

*要申込。応募方法は当館 HP 又は往復ハガキにて参加人数をご記入の上、お申し込みください。

*申込締切日は4月22日（月）[消印有効]

●講演会「板谷波山・梅樹作品の修復を手掛けて」

今世界中で注目されている美術古陶磁復元師・繭山浩司氏をお迎えし、これまでの板谷波山・梅樹作品の修復についてお話いただきます。

日程：5月26日（日）14時～15時

講師：繭山浩司氏（美術古陶磁復元師）

会場：アルテリオ2階 会議室

参加費：500円*展覧会をご覧になる場合は別途観覧料が必要となります。

*要申込。応募方法は当館 HP 又は往復ハガキにて参加人数をご記入の上、お申し込みください。

*申込締切日は5月17日（金）[消印有効]

●学芸員によるギャラリートーク

会場：板谷波山記念館展示室

日程：4月29日（月・祝）、5月3日（金・祝）、6月8日（土）、6月14日（金）

時間：14時～（所要時間40分）



画像利用

【ご利用にあたっての注意事項】

- ・画像のご利用は本展覧会の紹介用途のみに限ります。
- ・色変更等の加工はご遠慮ください。またやむを得ずトリミングしなければならぬ場合はご一報ください。
- ・二次利用不可です。
- ・画像には「タイトル」と「所蔵」のクレジットを明記してください。
- ・ご掲載誌、DVD等を1部「板谷波山記念館 宛」までお送りください。



A. 《きりん》昭和 30 年代 個人蔵



B. 《鳥》1959 (昭和 34) 年 個人蔵



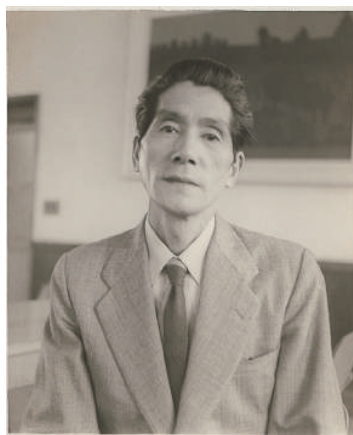
C. 《花》昭和 30 年代 個人蔵



D. 《花を持つ人》昭和初期 個人蔵



E. 《帯留》昭和 20 年代
個人蔵、板谷波山記念館



G. 40 代の板谷梅樹



みいようすいとりにいれじよふうけい
H. 《三井用水取入所風景》
1954 (昭和 29) 年 板谷波山記念館蔵



F. 《飾篭》昭和 10 年代 個人蔵

公式 SNS (展覧会情報を随時更新しています)

 @itayahazan_memorialmuseum

 @itayahazan_memorialmuseum

 @itayahazan

お問い合わせ：板谷波山記念館 担当学芸員 橋本
Tel./Fax. 0296-25-3830 <https://www.itayahazan.jp>
E-mail hazan150@intio.or.jp